

7つくばヘルスケアデータ連携ユースケース創出調査業務委託

公募型プロポーザル審査結果

業務名	7つくばヘルスケアデータ連携ユースケース創出調査業務委託				
業務目的・内容	<p>本市では、誰一人取り残さない SDGs の精神のもと、住民参加を基盤とし、先端技術を活用して、中心市街地と周辺地域のギャップ等の都市の課題や市民の困りごとを解決する「つくばスーパーサイエンスシティ構想」を提案し、2022年4月にスーパーシティ型国家戦略特区として指定された。スーパーシティでは、個人への健康関連データの還元などについて、データ連携基盤を活用した健康・医療サービスを創出することにより、住民の健康寿命の延伸につながる食生活の改善や運動の習慣化等の行動変容による生活習慣病の予防、早期発見や重症化予防、また、一貫した情報共有による、適時適切な必要なサービスを提供、また、救急医療においては、救急隊員、かかりつけ医及び救急病院での情報共有による現場での迅速な対応、救急搬送の効率化など、必要なデータの流通による、市民サービスの質の向上が期待できることから、パーソナルデータ連携によるサービス創出を目的に取組む。</p>				
履行期間	契約の翌日から令和8年(2026年)3月20日				
担当部署	政策イノベーション部科学技術戦略課 茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1				
候補者の名称及び所在地	アルフレッサ株式会社・沢井製薬株式会社・株式会社インティグリティヘルスケア共同企業体 代表構成員所在地: 東京都千代田区神田美土代町7番地				
全提案者の商号及び名称(届出順)	アルフレッサ株式会社・沢井製薬株式会社・株式会社インティグリティヘルスケア共同企業体 株式会社インターネットイニシアティブ 株式会社電通総研				
プレゼンテーション審査結果 ※審査員全7名	各提案者の全審査委員の第1順位数及び合計評価点(700点)により候補者を選定				
	順位	会社名	第1順位数	評価点合計	
	1位	アルフレッサ株式会社・沢井製薬株式会社・株式会社インティグリティヘルスケア共同企業体	4	480	候補者
	2位	A社	3	471	
	3位	B社	0	379	